

おしらせ



5/20(土) 越谷レイクタウン
レイクタウンミーティング

越谷レイクタウンの水辺と周辺環境を考えるタウンミーティングの第5回目が開催されます。今回のテーマは「地域の夏まつりを考える」です。地域のお祭りが少ないレイク地区でどんな企画が生まれるのでしょう！



6/10(土) 越ヶ谷宿
越ヶ谷宿を考える会オープン視察 in 小田原

今回の視察はまち歩きガイドツアーの先進地、神奈川県小田原市に参ります。当日は小田原ガイドのレジェンド平井さんにご案内をいただく予定です。オープン視察ですので、越谷まち歩きガイドに関心のある皆さまのご参加をお待ちしております！



7/22(土) 越谷レイクタウン水辺公園
レイクアンドビーチ 2023

水辺といえば真夏の祭典！をスローガンに、昨年も開催された水辺フェスを今年も行います。今年は暑さ対策として、夕方から夜の開催に振り切ります！どうぞお楽しみに。

けやきな舞台袖



2月の末に子どもとスキーに行ったと思ったら、1ヶ月後には桜が散っていました。
今年は特に季節のスピード感に付いていけない47歳です（笑）
マスクも解除され、心機一転新年度もよろしくお願いします。

畔上



はかり屋に、今年の3月まで営業されていた曼荼羅アートの作家さんがいました。最後の営業日に改めてじっくり作品鑑賞。緻密な線や点は見れば見るほど本当に美しく、アートを鑑賞してここまで無心になれ、心が洗われるは初めての感覚だったのでとても感動！はかり屋での定期営業は終了されましたが、また個展を開かれる際は足を運んでみたいと思います。

小関



新年度が始まりました！先日はまもなく40周年を迎えるディズニーランドに行ってきました。大学としては4年生になり、卒業設計を行います。希望する研究室に所属でき、先日授業が開始しました。1年をかけて行う大規模な課題ですが、じっくりと時には大胆に取り組もうと思います。自由に使える時間も多くなるため、趣味に学問に全力な1年間にします！

高橋



順声平語

[第20回]
木造建築再考

木造建築の本質的な提案を
し続けたいと思います。



近年これまでにない空前の木造建築ブームを迎えています。環境問題や健康志向、自給率向上や安定供給といった様々な社会的要請が国産材や木造建築が元来持っている特性に合致し始めたということが正しい解釈かもしれません。木材の自給率もこの20年間で20%以上昇回復し、林野庁の政策としてもある程度上手くいっていると思います。

そんな状況の中、コロナや戦争問題を発端にさらに国産木材への需要が高まっています。森林の成長量が使用量より優っている日本の人工林の場合、より伐って使う事が求められていますが、ただ成長した木を伐って、ひたすら使う事が本当に正しい事なのか？こんな状況だからこそ、改めて木造建築の役割や優位性を考えるようになりました。

木造建築は、他工法と比べコスト面や性能面での優位性を取り沙汰されますが、私が感じている優位性のベスト3は「修繕の容易さ」「材料入手の容易さ」「脳と身体への効果」の三点です。結果的にコストや性能にも関わる要素ではありますが、共通して言えることは人間が長時間滞在する空間には木造が最適であると断言出来ます。

各論は次の機会に委ねますが、木造建築が人間生活のベースになる事は前提条件と言っても過言ではありません。

GH「希のこ」完成

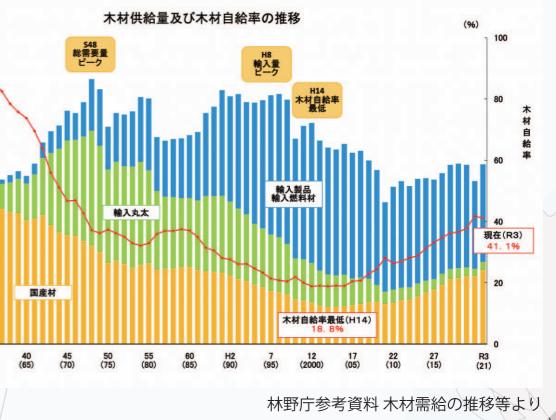


精神障がいをお持ちの皆さんのが集まって住むグループホームが完成致しました。事ある度に木造建築をつくる意味や意義についてお伝えしてきましたが、今回ほど木造で出来たことに喜びを感じられた物件はありません。一般的にはコンクリート造や鉄骨造でつくられる特殊建築物ですが、今回は木造建築で実現出来た事自体が前進です。

仕上面では防火上の制約や使用上の問題から、全てを無垢材や県産材でつくる事は叶いませんでしたが、手が触れない天井や壁などが表しに出来たことも木造の魅力を感じていただけたと思います。

人間は視覚からの情報が最も脳の状態を支配すると言われています。少しでも温かみのある有機的な空間がある事で、精神的な落ち着きも違ってくるものだと思います。改めてこういった施設を木造建築でつくるべきだと実感致しました。

まだまだ不足している障がいを持つの方々の居場所づくりにも木造建築は寄与していく可能性が広がりました。住人の皆さんには住み心地を聞いてみたいと思います。



施工：高元建設株式会社

けやきな活動報告!!

建築づくり以外の様々な活動も積極的に行ってています！

松伏町

巣箱のような農家カフェ

鳥の巣箱をイメージしたかわいいカフェ



目の前に畑が広がる一区画に、鳥が羽を休める巣箱をイメージした農家カフェをつくりています。オール埼玉県産材の杉と桧の平屋の建物です。5月末には完成予定です！

新鮮な野菜を使ったお料理やスイーツを提供するカフェのオープンも待ち遠しいですね。



越谷市

大相模ガルテン

いよいよ戸建住宅の区画販売が開始します



越谷初！農地付きの戸建住宅区画販売がスタート致します。住宅区画の北側には広大なコミュニティーフームも同時に計画しています。農業を楽しむだけではなく、農業を通したコミュニティー形成の場づくりに取り組んでいます。詳しい情報は専用ページをご覧ください。



母と暮らす家

過ごしやすいレイアウトを計画中です

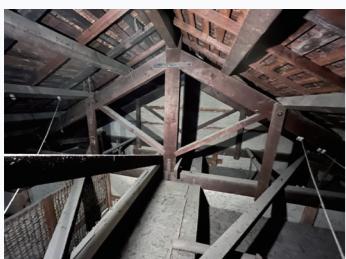


越谷市

高齢のお母さまが過ごしやすい家にリノベーションします。外部の修繕を行なながら、一階をワンルーム型のバリアフリーレイアウトに計画中です。

歴史と共に生きる家

歴史ある旧家の実測調査をしました



吉川市

十数代続く歴史ある旧家の新築改修プロジェクトです。これまでの歴史を大切に、そして現代へと繋げる住まいづくりです。まずは実測調査をさせていただきました。

さいたま市

古納屋のケーキ屋さん

古い納屋を実測調査しました



ご実家にある古い納屋をケーキ屋さんにコンバージョン（用途変更）する計画を進めております！色々と難題はありますが、納屋でしか出来ないストーリーが次々と生まれています。

まずは実測調査からスタート。

どんなケーキ屋さんになるのが楽しみです



2/12 レイクアンドハート 2023

真冬の水辺に人は集まるのか？をミッションに開催しました。温かな食べ物や飲み物に加え、木製の組立コタツでホットなイベントとなりました！



葡萄園のお菓子屋さん

作業場のコンバージョンを計画中です



越谷市

葡萄園の作業場をお菓子屋さんの厨房と販売所にコンバージョンする計画を進めています。越谷産の葡萄のお菓子にも注目しています！

3/5 越ヶ谷宿の雛めぐり



今年の雛めぐりは商店会や他団体も含めた大きなイベントとなりました。予想以上の入出に越ヶ谷宿が大いに賑わいました。

木造コンテナプロジェクト

実物大の試作品が完成しました



木造の特性を活かしたコンテナプロジェクトの開発を進めています。まだ明らかに出来ないことだけですが、近い将来これがどこかでお披露目出来る様に取り組んでおります。

3/18 「粋屋」登録有形文化財へ

越谷では第四号の登録有形文化財となりました。申請のお手伝いをさせていただきましたが、無事に登録されホッとしています。いつもはカフェ営業です。是非見学に来てください。



2/23 盛岡木伏水辺視察



公園の民間利用、パークPFIの先進視察で盛岡へ行って参りました。官民の領域を越えたプロジェクトが各地で進んでおります。

百聞は一見にしかず！新しい取り組みを学びトライアンドエラー！



3/10 レイクタウンミーティング



これまで水辺の利活用としてイベントを開催させていただいてきた越谷レイクタウンにて、住民の皆さんや近隣事業者の皆さんとの意見交換を進めております。

4/1,2 はかり屋5周年感謝祭開催

お陰様で五周年を迎えたはかり屋にて、二日間の感謝祭を開催致しました。二日間で500人以上のお客様にご来場いただきました。6年目もよろしくお願いします。



引き続きこだわりの店舗づくりに励んで参ります。

